

日	曜	7月の主な学校行事予定	部	日	曜	8月の主な学校行事予定	部
1	木	全校朝会	○	1	日		
2	金	PTA運営委員会	×	2	月		
3	土	中体連地区大会(野球・卓球・テニス)		3	火	八百津高校学力養成セミナー(国)	
4	日	中体連地区大会(野球・卓球・テニス・サッカー)		4	水	八百津高校学力養成セミナー(数)	
5	月		×	5	木	八百津高校学力養成セミナー(英)	
6	火	八百津地区委員会	○	6	金		
7	水	和知地区委員会	○	7	土		
8	木	錦津地区委員会 進路説明会	○	8	日	山の日 TOKYOオリンピック閉会式	
9	金	薬物乱用教室(3年)	×	9	月	振替休日	
10	土	中体連地区大会(野球・バレー・剣道・テニス・サッカー・バドミントン)		10	火	学校閉庁日	
11	日	中体連地区大会(野球・バレー・テニス・サッカー・バドミントン)		11	水	学校閉庁日	
12	月	一研究指導 学年研修オンライン説明会(2年生)	×	12	木	学校閉庁日	
13	火	学年研修オンライン説明会(1年生)	○	13	金	学校閉庁日	
14	水	修学旅行オンライン説明会(3年生)	○	14	土		
15	木		○	15	日		
16	金	学年集会(総括)	×	16	月		
17	土	中体連地区大会(バスケ・剣道・サッカー)		17	火		
18	日	中体連地区大会(バスケ)		18	水		
19	月	大掃除 ワックスかけ	×	19	木		
20	火	一学期終業式 分団会	×	20	金		
21	水	夏期休業日(～8月29日)		21	土		
22	木			22	日		
23	金			23	月		
24	土			24	火	TOKYOパラリンピック開会式	
25	日			25	水		
26	月	吹奏楽(動画審査)		26	木		
27	火	三者懇談		27	金		
28	水	三者懇談		28	土		
29	木	三者懇談		29	日	PTA資源回収	
30	金	三者懇談		30	月	2学期始業式 作品審査	
31	土			31	火	3年 実力テスト	

各部  
夏  
休  
み  
計  
画  
に  
よ  
り  
実  
施

泊を伴う研修実施予定  
1年 9月2日～3日(若狭)  
2年 9月1日～3日(長野)  
3年 9月8日～10日(三重)

### 〇八中生の、楽しんで力を出し切る姿がさわやかだった中体連可茂地区陸上大会

6月12日(土)に関市中池公園陸上競技場で、中体連可茂地区陸上大会が開催されました。八百津中学校では、全校生徒から陸上大会に参加する選手を募り、24名で5月下旬から練習を始めました。毎週金曜日の放課後に、練習に取り組みました。天候不順のため、練習ができない日もありましたが、数少ない練習を集中して効果的に行う姿は大変立派でした。当日は、全員が、競技に参加することを心から楽しみ、実力を十分に発揮することができました。

#### <県大会出場者> ●低学年男子リレー【3位】

各務 玄人(2A) 吉田 心(2A) 笹山 煌介(1A) 飯田 凜(1B)

#### ●女子リレー【入賞】

佐藤 琳望(3A) 橋本 若和(3A) 山内 愛理(3A) 後藤 綺更(3B)

●女子走り高跳び【入賞】 佐々木夏海(3A) ●男子走り幅跳び【入賞】 吉田 羽琉(3A)

●女子100M【入賞】 橋本 若和(3A) ●男子200M【1位】 岩井 聡季(3A)

●2年1500M【入賞】 瀧 優太(2B)

●1年100M【2位】 笹山 煌介(1A)

●1年1500M【1位】 永田蒼太郎(1B)



### 〇少年の主張 原稿審査で最優秀賞に選出

例年6月の第2週の日曜日に、少年の主張大会が行われますが、昨年度と今年度は、コロナ感染拡大防止のため、主張大会は行われず、原稿審査のみが行われました。八百津町で89点の応募があり、その中で、優秀賞と最優秀賞が、八百津中から選ばれましたので、紹介します。

最優秀賞 飯田 双葉(3B) 「あの日の父の姿」 双葉さんが、お父さんのひいおばあちゃんに接する姿を見たことをきっかけに福祉について考えたことをあたたかく主張しました。

優秀賞 大島 慎史(3A) 「ぼくの夢」 今まで慎史さんが出会った先生について振り返り、自分が将来教師になりたいという思いを、素直に熱く伝える主張をしました。

飯田双葉さんは、八百津町の代表として、主張を収録し、地区の主張大会へ提出されます。



### 〇資源回収 および 環境整備作業協力をお願い

8月29日(日)にPTA資源回収、9月18日(土)に環境整備作業を行います。詳細は後日、文書でお知らせします。皆様のご協力をお願いします。

### 〇暑い時期のマスク着用について

暑くなり、熱中症への対応が必要な時期となりました。学校では、コロナ対策として、マスク着用を指導しているところですが、文部科学省は、熱中症も命にかかわる危険があることをふまえて、熱中症が心配されるような場合は、マスクを外してもよいことを通知しています。これを受け、町内小中学校では、登下校の際、気温や体調によっては、児童生徒がマスクを外しているときがあります。ご理解、ご協力をよろしくお願いします。